# 『瑞穂豊けき　ふるさと』

登米市立石越中学校　校長室便り　NO 7
R4.11.30　文責　及川　敦

今年も残すところあと１ヶ月となりました。
４月に赴任して８ヶ月が経過したことになります。この間，本校生徒の良さ，素晴らしさをたくさん見てきました。そして保護者や地域の方々からの多くのご協力とご支援をいただき，教育活動を推進させることができました。ありがとうございました。
学校は，これからも生徒個々や学級・学年の良さや課題を正直にお伝えします。その上で，生徒一人一人，学級・学年の成長のためにどうしていったら良いのかを一緒に考え，取り組んでいきたいと思います。また，学校として改めるべき事は真摯に反省し，改善していきます。保護者や地域の方々のご理解とご協力がなくては生徒の成長は望めません。どうぞ，これからもお子さまの成長のために，ご支援いただきますようお願いいたします。
健康で安全な年の瀬を過ごすことができますよう願っています。

## ～　新型コロナウイルス感染症に関する本校の状況　～

１１月２９日（火）現在，新型コロナウイルス感染症に関係する欠席者は，だいぶ減ってきたところではありますがゼロではありません。
学年閉鎖や部活動中止等の措置へのご協力，ありがとうございました。今後も，校内やご家庭，地域の感染状況等を冷静に見極め，さまざまな方策を考えて教育活動を止めることなく実施していきたいと考えております。本県の現状としましては，まだまだ安心にはほど遠いものと考えます。人口１０万人あたりの感染者数が宮城県は全国２位という報道がありました。学校としましても，校内でのマスクの着用や消毒，換気等これからも徹底していきます。
ご家庭におかれましても，ご家族に発熱や風邪症状等の方がいらっしゃるときは生徒の登校を控えさせていただきますようご協力よろしくお願いします。

## ［剣道部　県大会で大健闘！］

１１月２６日（土），２７日（日）と田尻総合体育館において，新人県大会が行われました。本校は男子団体と２年男子個人，１年女子個人が地区の代表として参加しました。
新型コロナウイルス感染症による学年閉鎖や部活動中止期間等があり，十分な練習が出来ませんでしたが，生徒は大健闘してくれました。特に，男子団体戦では郡山中学校と槻木中学校に勝利しました。普段の稽古と生活が，直前に練習できなくても物を言ったのではないかと思います。





## －授業力向上のために－

生徒が「楽しい」「分かった」「できた」と感じる授業を目指して，校内で授業研究（教員が互いの授業を見合い，よりよい授業にするための研修）を行っています。今年度は，本校独自に計画した授業研究だけで８回予定し，１１月現在で６回実施しています。ある授業を本校教員全員で参観し，部活動が終わって生徒が帰った後，より生徒が「分かった」「楽しい」と思える授業にするためにはどうしたらよいか，検討会を行います。若手・ベテラン関係なく，率直に語り合えるのは本校の良さであると感じています。ちなみに私は，授業をした先生と一対一で話す時間をつくってもらって，特にいわゆる“若手”といわれる職員には，たくさんダメだしをしています。ただし，愛のあるダメだしです。（先生方が，愛を感じているかどうかはわかりませんが…）もちろん，私なりの意図があってのことです。これからも，生徒が「分かった」「できた」「楽しい」と感じる授業にするために，積極的に研修を積んでいきます。



［授業研究の様子］



［検討会の様子］



［検討会の様子］

## －「安心して過ごせる学校アンケート」から－

１０月に実施した「安心して過ごせる学校アンケート」の結果についてお知らせします。このアンケートは，生徒が安心して学校生活を送ることができるように，その実態を定期的に調査し，生徒指導上の緒問題を早期発見して素早い対応をするためのものです。

今回の調査で，学校は「安心して過ごせる」「ほぼ安心して過ごせる」と答えた生徒は 95.1％でした。一方，「不安」と答えた生徒は 1.2％，「少し不安」は 3.7％でした。



「不安」「少し不安」と回答した生徒には，各学年で個々に話を聴いて問題点を明らかにし，家庭と連携して学校全体で支援をしていきます。また，必要があれば外部機関にも協力を求めます。

学校では，各種アンケート結果はもちろん，いろいろな方法で生徒一人一人を見守り，支援しております。ご家庭におかれましても，何か心配事等ありましたら学校にお知らせください。共に考え，共に対応していきたいと考えています。

## －１２月９日（金）は学習参観，学年ＰＴＡです－

年の瀬，お忙しいところとは思いますが，ぜひ，ご来校いただきたいと思います。お子さまの授業での様子を見ていただきたいと思います。学年ＰＴＡでは，各学年や保健室から，来年度のこと等大切なお知らせなどがあります。

私は，自分の子どもの中学校の授業参観に一度も行かなかったことがとても悔やまれます。そんな私が言うのもなんでが，どうぞ何度でもご来校してください。